



香美史 探訪記

第52回 寺院と寺領 (土佐山田町)

中世の土佐山田町には約50の寺があり、集落ごとに寺が存在したといえる。集落は、城を構える豪族が寺院を人心安定のよりどころとして、田畑と農民を支配していたと考えられる。加茂村鹿苑寺に至徳3年(1386年)、香南市野

市町にある深淵神社の仁王講の農民が字平松の5反のうち、2反1畝を供田している。

当時、深淵郷は楠目城主大中臣氏(山田氏)の支配下にあった。

詳細を住職の山本重成が次のように書き残している。前行の大本社の氏子も、鎌倉末期に鹿苑寺中嶋内(山田島)で1町歩を供田している。院主は大中臣通円、住職は重俊-重成-重尊と継承されたようである。



蔵福寺跡

土佐山田町の京田は経田と書いた時代もあるが、供田が地名の起源であろう。南国市蔵福寺島は1600年頃、水害で

流失して南国市立田に移転している蔵福寺の寺領と思われる。

長宗我部地帳には1588年頃、楠目城跡の東南に大義寺があって、岩積と

時久(大字山田)は大義寺分とある。

百石町の起源は、山田氏の菩提寺である予岳寺の寺領百石(約10町歩)があった場所と伝えられている。

室町時代中期以降、国衙や荘園の支配力が低下し、地方豪族が台頭するが、その裏には支配田畑を寺領と届けて課税を免れ、あるいは納税を忌避し、それによって経済力を高めて山田氏や長宗我部氏に統合されていったと見るのは、偏った見地であろうか。ともあれ、大多数の農民は真言宗や禅宗の影響を受け、現状の自然の影響が大きい疫病や戦乱の厳しい人生を、神仏の導きによって西方浄土に行きたいと一心に願う場所が寺院であったと思われる。(香美史談会)



鹿苑寺観音堂



今年3月に西アフリカのガーナから来ました。出身は北部のウルグという町です。ガーナの食糧農業省に勤め、農業エコノミストとして働いていましたが、今は休職し、高知工科大学マネジメント学部で渡邊法美教授の研究室で、気候変動と農業に関する博士論文を書いています。



ただいま留学中 (78) ンダマ・フランシス (ガーナ・ウルグ)

私は、筑波大学の大学院を卒業したので、日本の生活習慣や文化には少しは慣れてきます。香美市は自然に囲まれた美しい町で、静かな環境は研究生活には最

日本人が1900人も住んでいます。これはアフリカで最大多数です。高知出身の浅井和子さんが、2002年から3年間ガーナ大使を務められた時現地でYOSAKOIを広めてくれたことも嬉しい話題です。これからもガーナと高知、香美市との絆を大切にして両国の懸け橋になりたいと思っています。

適です。町の人たちは、みな笑顔で話しかけてくれます。また、ここは食材が豊富なので、食事がとてもおいしいと感じています。実は、ガーナ人は日本がとても好きで、日本のことをよく知っています。もちろん、首都アクラで亡くなった細菌学者の野口英世博士の縁もあります。アフリカの中では最も平和で安定

おたんじょうび おめでとう



今月満1~3歳の誕生日を迎えるお子さんをご紹介します。

◆第12回刃物供養菜祭 (日時) 12月7日(土)~15日(日) 平日 8時30分~17時 土・日 10時~16時 【場所】土佐刃物流通センター(土佐山田町上改田) 【内容】不要刃物の供養・リサイクルBOX設置・再生品のオークション・火造り作業実演(土・日の11時30分)・刃物研ぎ200円



土佐打刃物 土佐ちゃん

【問い合わせ先】(協)土佐刃物流通センター ☎52・0467 (土佐打刃物技伝職集団 ZAKURI)

掲示板

(ZAKURI商品は無料) ※土・日依頼分は、当日返却。平日依頼のあった物、およびハサミ類はお預かりし、後日返却します。

市民のひろば



(山田高校マンガ部)

まちの声

◆7月号の感想 (第39回かみかみクイズ応募から) 今月号の広報で香北の海洋センターを知りました。今年の夏休みは、3人の子どもたちとプールへ通いたいです。

◆8月号の感想 (第40回かみかみクイズ応募から) 終戦特集で今までテレビ等で知る程度は知っていましたが、山本さんのお話には改めて驚きました。このように今が今後あってはならない。平和を守りとおさなければならぬと強く感じました。

編集後記

◆今月号は刃物まつりのページを用意して、開催を待っていました。数日前の天気予報は雨。大丈夫かなあと、ドキドキ。幸いにも両日とも荒天とならず、大勢の来場者でにぎわい、誌面でもお伝えすることができて良かったです。(細木)